

制作工程・メンテナンス(参考)

■ フェンス制作参考例



1 ■ 本体上部の「飾り部分」の加工
使用するアイアンパーツをコークス炉で加熱し加工します。



2 ■ 本体「曲線部分」の曲げ加工
使用するアイアンパーツをガス炉で加熱し加工します。



3 製作した本体外枠をもとに製作図面と照合しながら使用パーツを確認します。



4 アイアンパーツを切断加工します。
納まらないパーツを曲げたり延ばしたりして調整します。



5 外枠材や加工したアイアンパーツを仮溶接します。



6 寸法等に問題がないか確認してから本溶接します。



7 溶接した部分をサンダーで荒仕上げします。



8 溶接部分の荒仕上げ後、更にベルトサンダーで本仕上げをします。



9 ■ 本体の組立てと表面の仕上げを完了
その後、外注先へ塗装依頼
酸洗い→カチオン電着塗装(防錆処理)
→アクリル焼付け塗装(上塗)



10 完成
塗装工場から製品が戻り次第、検品して出荷。
(仕上がり寸法確認及び色落ち等がないか検品する)

■ ロートアイアン製品のメンテナンス

ロートアイアン製品の普段のお手入れとしては、カラ拭きを行ってください。(接合部等にホコリが付着したままですと、雨水などが溜りサビの原因となります)

「サビ」発生時のメンテナンス例



接合部や溶接部分に発生した「サビ」



ワイヤーブラシなどで「サビ」を除去してください。



除去した部分のゴミを布等で拭き取って下さい。



市販のサビ止め剤(スプレータイプやハケ塗タイプ等)を塗布して下さい。



サビ止めが乾燥したら市販の仕上げ剤(スプレータイプやハケ塗タイプ等)を塗布して下さい。色はつや消し黒です。